

摂津市長 森山 一正 様  
教育長 箸尾谷 知也 様



2020年7月29日  
日本共産党摂津市議会議員団

野口 博  
安藤 薫  
弘 豊  
増永 和起

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ（第4次）

連日の新型コロナウイルス感染症への対策をはじめとしたご尽力に敬意を表します。

緊急事態宣言が5月末に解除され、日常のくらしと経済活動の再開へと動き出した矢先に早くも次の感染拡大の波が押し寄せています。6月の定例市議会やこれまでの申し入れでも述べてきたことですが、7月に入ってから患者数の増加からも感染拡大の第2波・第3波に備えた対応が待たなしで求められているとあらためて感じる次第です。とりわけ検査を受けたくても保健所に連絡がつかない、連絡がついても医療機関を紹介してもらえないという状況は緊急に改善されなければなりません。

市民のいのちと健康を守り、不安を解消して日常生活を送れるようにするためにも下記の項目について検討し、実施していただきますよう要望します。

#### 記

1. PCR検査については「濃厚接触者」などに限定することなく、検査センターの開設など幅広い市民に対して受けられるよう体制を確保すること。とりわけ、院内感染・施設内感染を防ぐため、医療・介護、障害福祉、保育、教育の関係者について確実に検査を受けられる対策を講じること。
2. コロナの影響を受けて減収となっている事業所に対する支援は、国・府の制度活用と合わせ、減収割合などで対象から漏れる業種やフリーランス等の実態把握に努め、追加で市独自の実施もおこなうこと。
3. 障害者就労支援事業所の利用者に対して工賃の減収分を補う給付を行うこと。
4. 目や耳の不自由な方や外国の方など、市の制度を利用する市民への情報伝達・発信の在り方を総点検すること。
5. 保育所や学校現場などで「密」にならないための環境整備、分散登校や子どものケアに必要な人員体制の確保に国・府への働きかけを強く行うこと。
6. 水道基本料金の減額や学校給食費の補助など当分の間、期間を延長して実施すること。
7. 市内感染拡大、自然災害に備え、医療・介護・福祉・保育・学校等への支援、災害対応ができる体制の準備および人員の確保をおこなうこと。

以上